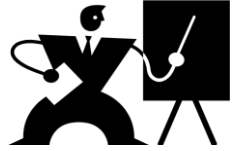


先着順！

First Come First Served



【他団体の研修会のお知らせ】

『第 15 回海外勤務者健康管理研修会』

海外勤務者健康管理全国協議会の研修会『第 15 回海外勤務者健康管理研修会』が、2 月 16 日に東京医科大学病院で開催されることに決まったそうです。

海外邦人医療基金では、第 13 回の研修会（2012 年 2 月 25 日@慈恵医科大学）に倉林専務理事が参加、前回の第 14 回研修会（2012 年 8 月 25 日@大阪野村カンファレンスプラザ大阪御堂筋）に、宮本が『中国勤務の邦人労働者のための中国医療事情と食・水の安全』と題して最新医療事情について講演をする機会に恵まれましたが、会場の関係で入りきらないという状況だったためか、東京医科大病院の臨床講堂という、かなり大きめの会場での実施になったのかと思っています。

今回は、海外勤務者の安全衛生を『新型インフルエンザ対策特措法』が施行されることとあいまって、『新型インフルエンザ対策』を取り上げて、講演とシンポジウムが開催されます。企業における対策はどのようにしておくべきか、2009 年の対策の反省から次はどのようなことを考え行動すべきか、といったことが語られるのではないかと、興味深く思っています。

産業医や産業看護職、産業保健実務担当者を抱えられている企業は多いと思いますが、是非、参加に向けて前向きにご検討して差し上げて下されば、と思います。

：：：概要：：

日時： 2013 年 2 月 16 日 13 時 30 分～16 時 40 分

場所： 東京医科大学病院 6F 臨床講堂
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-7-1

電話： 03-3342-6111（代表）

受講対象： 産業医 産業看護職 産業保健実務担当者

1. 13:30～14：30 講演

『新型インフルエンザ対策特措法』施行を前に～海外勤務者の安全・衛生のために～

演者 川崎市衛生研究所長 岡部 信彦先生

座長 未定

2. 14:40～16:40 シンポジウム

「海外勤務者の危機管理～新型インフルエンザ対策を例として～」

シンポジスト：

『海外派遣企業での新型インフルエンザ対策ガイドライン』の経緯と現状

トラベルクリニック新横浜 院長 古賀才博先生

「在留邦人への新型インフルエンザ対策：在インドネシア日本大使館の取り組み」

柿添病院附属中野診療所所長（前外務省医務官） 高橋 厚先生

「2009 年のパンデミックを振り返って（企業における対策の課題）」

EMG マーケティング合同会社医務産業衛生部 鈴木英孝先生

座長 未定

カリキュラム：

日本医師会認定産業医制度 生涯研修会(専門研修) 3 単位（申請予定）

産業看護実力アップコース 2 単位（申請予定）

募集人数： 200 名

参加費： 3,000 円（当日徴収）

申込先： 〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町 1179-3

大阪労災病院 勤労者予防医療センター内

海外勤務者健康管理全国協議会事務局宛（担当 久保田昌詞）

e-mail: yoyaku@sigma-k4.jp

TEL： 072-252-3561 FAX： 072-252-1360

：：：～お申込み～：：：：：：：：：：：：：：：：：：：

申込方法： 原則的に e-mail。FAX も可。
「第 15 回海外勤務者健康管理研修会参加希望」と明記の上、

- ① 氏名 (ふりがな)
 - ② 産業医認定証番号 (医師以外の方は職種をお書きください)
 - ③ 所属先名称
 - ④ 所属先住所
 - ⑤ 所属先 TEL および FAX 番号
 - ⑥ e-mail address
- をご連絡ください。

受講の可否は受付後 1 週間以内にご連絡します。

申込期間： 2013 年 1 月 7 日 (月) ～2月 12 日 (火) 午後 5 時まで<<厳守下さい>>

お問い合わせ先 海外勤務者健康管理全国協議会事務局
大阪労災病院 久保田 昌詞先生
TEL： 072-252-3561 (代表)
FAX： 072-252-1360
e-mail：info@sigma-k4.jp